KSKP　一九八四年八月二〇日第三種郵便物認可　毎月（一・二・三・四・五・六・七・八の日）発行

KSKP
ひょうかれん

平成29年11月1日
No.86

編集人
公益社団法人
兵庫県精神福祉家族会連合会
米　靖弘

〒651-0062　神戸市中央区坂口通2丁目1-1 兵庫県福祉センター6階 TEL . 078-891-3871 / FAX . 078-891-3872
Eメール　hyokaren@citrus.ocn.ne.jp　ホームページ　http://www.hyokaren.or.jp

みんなねっと兵庫大会を大成功に導こう。

（公社）兵庫県精神福祉家族会連合会
会長　米　　靖　弘

今年は、神戸開港150年を迎え全国から注目を集めて「海フェスタ神戸」（７月15日～８月５日）が盛大に開催されました。来年は、神戸県政150年を迎えます。そこで兵庫県では今後の発展に繋がるいろんな記念事業を展開する予定です。

兵庫には歴史、自然、産業、新技術等、重要な物やためになる物が多くありますが、全国多くの人々までへの知名度が低く、まず来て見て知って頂く事が一番だと思います。まず一度兵庫県に来て見て頂きたいとお誘いします。

幸い、みんなねっと全国大会（全国精神保健福祉会連合会）の兵庫県開催が決定し、早速準備中です。全国47都道府県から約2,000人の人達が参加する一大イベントであり、是非、兵庫県を見て頂き、関心を持って頂く、絶好のチャンスにしたいと思います。兵庫県を良く知って頂く為にもみんなねっと兵庫大会を是非成功させたいと思っています。開催にあたっては、われわれ家族会のみならず関係部門、支援者等の協力が必要ですので是非ご支援、ご協力をお願いします。

また、2020東京五輪・パラリンピックを開催準備中です。大会の成功には障害の有無にかかわらず互いに助け合う「共生社会」の実現が不可欠です。とくに精神障がい者への偏見や差別は地域社会に今もはびこっており、正しく理解する必要があります。「こころのバリアフリー教育」を学校でも、職場や地域の自治学習会等でも推進し共生社会を目指しましょう。

障害の有無にかかわらず互いに助け合う「共生社会」を実現させ、世界に誇れる2020東京五輪・パラリンピックを成功させましょう。

会員及び支援者の皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いします。

ひょうかれん賛助会員募集

あなたのご支援で、ひょうかれんは運営されています！

年会費　団体の場合１口　10,000円
　　個人の場合１口　3,000円
　　一口以上、何口でも結構です

振込先　郵便振替 01110-4-83568 兵家連

県知事に精神福祉施策充実に関する要望書を提出へ

【精神障がいに対する格差解消の要望】

1．昨年に引き続き、みんなねっとの指導で全国規模のJR運賃割引キャンペーンを実施中です。早く、身体・知的障がいと同等になるように行政としての支援をお願いします。

2．身体・知的障がい同等に精神障がい者相談員制度の早期法制化を国に働きかけてくだい。

3．重度障害者医療費助成（全科無料）の対象を精神１級→２級までに拡大してください。既に、多くの自治体が障がい者間の格差解消のために精神１級→２、３級への拡大を実施しており、２級までの拡大をお願いします。

【啓発・教育に関する要望】

4．2020東京五輪パラリンピックにむけ「心のバリアフリー教育」を学校の義務教育の早い時期から実施して「精神障がい者を正しく理解」し偏見・差別を無くすよう指導をお願いします。

5．教育委員会から地域自治会の人権学習会等で「精神障がい者への理解」を取り上げ偏見・差別を無くすよう指導をお願いします。

6．「こころやすらぐひろば」事業は「地域住民との交流の場」として定着しつつあり、今後も継続、発展させていきたいと思います。来年以降も継続、拡大を是非お願いします。

【医療・年金に関する要望】

7．精神科特化訪問看護等、アウトリーチ型医療福祉の充実を早急に図ってください。特に地方への設置が少なく、精力的に整備してください。

8．精神科病院において不必要な隔離・拘束及び薬物の多量・多剤使用など人権侵害の情報が多く報告されている。兵庫県の状況を調査し報告して下さい。

9．精神科初期救急として、現状の当番病院制度のみでは搬送距離が長く、対応が困難である。兵庫県の医療機関拡充計画にあわせ精神科初期救急病院を増加して下さい。

10．自立支援医療費の自己負担無料化を国に働きかけて下さい。

【就労に関する要望】

11．SPIS就労支援モデルを企業に導入を進め、精神障がい者の雇用促進を図って下さい。

12．企業に対し「精神障がいの理解を深める」研修を全社員に徹底するよう指導して下さい。

13．就労定着率向上のため企業は就職後の社員教育・育成を、安定するまで長期的に実施して下さい。また能力に合わせた短時間就労の導入を配慮して下さい。

【当事者及び家族支援に関する要望】

14．当事者活動、家族会活動に対する県及び市町の支援を強化して下さい。ピアサポート事業、家族による家族学習会への経費等の支援をして下さい。

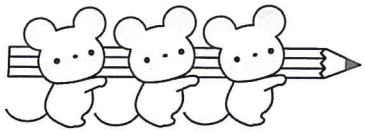
15．イギリスのメリデン版訪問家族支援技術をみんなんねっとが導入しました。この技術を国内に広げて行く予定です。協力を宜しくお願いします。

【グループホーム等退院促進に関する要望】

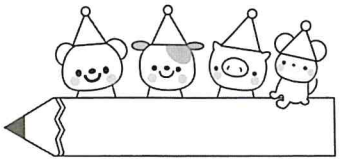
16．精神障がい者が地域で生活する為のグループホームが不足しています。特に地方に少なく精力的に整備して下さい。また事業者が運営し易いよう報酬単価を引き上げてください。

【その他】

17．H30年11月に開催の「みんなねっと兵庫県大会」を大成功に導くよう、行政としての支援を宜しくお願いします。



ご報告



（公社）兵庫県精神福祉家族会連合会 平成29年度定時総会

平成29年度定時総会が６月28日（水）13：30～15：30、兵庫県福祉センターにて開催されました。兵庫県下44名のうち欠席は２名のみで、更に役員、同伴者が17名出席し活発な審議、報告が行われ全件、全員一致で承認されました。平成28年度の主な活動報告として、JR運賃等の割引国会請願活動の推進、兵家連賛助会員の拡大キャンペーンを実施したが、いずれも思ったような結果が出ず、引き続き今年度も活動を続けることになった。また平成28年度に県の補助金で「こころやすらぐひろば」事業および、みんなねっとの補助金を受けて「家族による家族学習会担当者研修」を開始したが、平成29年度も継続実施することにした。

第２部では意見交換会を開催した、初めての試みで４グループに分けて自由な討議を行い、発表会を行ったが、和気あいあいで活発な討論会であった。

（公社）全国精神保健福祉会連合会 平成29年度定期総会

平成29年度定期総会が６月１日（木）～２日（金）に東京池袋のアットビジネスセンターにて開催されました。全国47都道府県の家族会会長、事務局長が参集し６月１日の定期総会では予定の議案審議、報告事項等、活発な意見交換の後、全員一致で承認されました。また特別審議として山口県精神障害者福祉会連合会の除名に関する件が審議され、多くの討議の上賛成多数で除名を決定しました。

６月２日は意見交換会で「ブロック研修会、全国大会のありかた」および「みんなねっと誌刷新を含む賛助会員の拡大」等について討論を行い、その中で平成30年度全国大会の開催地を兵庫県にすることが決まりました。午後には国会請願未提出県連が国会請願行動を行いました。
（みんなねっと３役・プロジェクトチーム・県連代表者）

熊本震災義援金執行状況

（執行済）　922,038円（７件）、　（執行予定）　3,302,856円（５件）

『月刊みんなねっと』購読のお願い

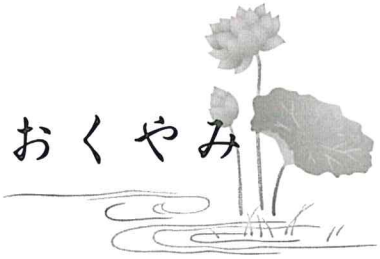
兵家連では家族会の全国組織である「みんなねっと」の活動を支え、更に発展を促す為に『月刊みんなねっと』購読者の拡大活動を行っています。各地域の家族会が購読の勧誘に参りますので、何卒ご協力の程よろしくお願いします。

賛助会員（購読料金）の種類と年会費

個人賛助会費：3,600円／人　団体賛助会費：3,000円／人　特別賛助会費：5,000円／口

TOPICS 兵庫県下各地・各家族会から（1）

おくやみ



社会福祉法人さぎ草福祉会理事長　山本　正

2017年５月13日に、社会福祉法人さぎ草福祉会理事長の河野志郎さんが享年101歳で天に召された。

河野氏は、姫路の地で精神保健福祉の第一人者として30年間活動された。30年前、初期の心の病に対する偏見は強く、「誰に相談すればいいのか、どこに相談に行けば良いのか分からなかった。」と言われた。他府県に行かれた際、“作業所”の存在を知り、自分と同じ状況下で困っている方が交流できるよう、まず家族会を発起され、翌年、待望の作業所が誕生した。

幾度となく大きな壁に立ちはだかれても、決してひるまず、強い意志で乗り越えていく姿勢を私は何度となく見てきた。私たち、後に残された者として河野氏の意志を受け継ぎ、心の病に悩む人の力になれるよう日々精進し歩んでいきたい。

阪神北地区

「新会長に就任して」

宝塚家族会　会長　原　保子

平成29年度より会長に就任させていただきました。２年前は会の組織が決まらず危機的状況でしたが、誰かがやるしなかいと無理やりお願いした前会長のこの２年間の取り組みは、宝塚家族会を大きく発展してくれました。行政や事業所との関係をつなぎ、何より家族の心に寄り添う姿勢は少しずつ周りの認識を変えていきました。家族会本来の目的を見失わず、できることを着実に進めていくことの大切さを学びました。

日本各地で今まで諸先輩方がつなげて来られた思いを、宝塚でも次世代につなげていくことが大切だと、新役員一同決意を新たにしています。交通費割引の制度化、24時間救急体制の確立、災害時のケアの確保など問題は山積みですが、引き続き取り組んでいきます。市の福祉施策に会員の思いが反映されることを願い、微力ですが頑張る所存です。当事者や家族が地域で安心・安全に生活できる社会をめざし、県はもちろん全国の家族の皆様と思いをひとつにして、小さな一歩を大切に、少しでも前進する家族会でありたいと思っています。

PR

── NPO法人　中播磨峰の会 ──

峰の会作業所

（就労継続支援B型）

軽作業・お菓子作りをやってます（^O^）／

〒679-2204　神崎郡福崎町西田原1399-1
TEL：0790-22-7537
Email：nakaharimaminenokai@yahoo.co.jp

「こころやすらぐひろば」
地域の皆さんのお喋りの場

日時：毎月第１土曜日
　　第２日曜日
　　13時～16時

場所：ひろば（峰の会作業所）
NPO法人中播磨峰の会
兵庫県神崎郡福崎町西田原1399-1
TEL：０７９０－２２－７５３７

TOPICS 兵庫県下各地・各家族会から（2）

20年間続けています。神戸市東灘区での取り組み「精神保健地域支援の会みつばち」

「精神保健地域支援の会みつばち」は、神戸市東灘区を中心に精神障害者福祉の向上とメンタルヘルスの啓発を目的として集まった市民の会です。阪神淡路大震災の翌年度1997年3月に設立しました。もう20年以上活動してきました。当時は介護保険が始まる前で、高齢者を在宅で支えるためにネットワークを作ろうという機運が高まる中、精神障害者の福祉はというと、保健所の週１回のグループ活動や家族教室、地域では木の芽家族会と無認可の作業所が区内１箇所という時代でした。

そうした時、介護保険と同じく精神障害者の地域支援を良くするために、地域の精神障害者に関わるネットワークを作りしていこうと考え、東灘区保健所（当時）、区内クリニックの精神科医、区民生委員児童委員協議会の役員、ボランティア団体、認知症や高齢者支援団体、木の芽家族会、作業所職員、当事者が幹事となり、市民に精神障害者支援の輪を広げる活動を始めました。

この間、精神障害者のヘルパー制度やグループホームなど生活支援、通リハや就労訓練など就労支援、訪問看護などの訪問による在宅支援、うつ病や薬についてなど様々な精神障害者に関する学習会を継続的に行ってきました。また広く市民に向けて、思春期のメンタルヘルス、うつ、引きこもりなどその時々のメンタルヘルスの理解を広げる講演会を開催しています。

佐々木会長（佐々木医院院長）のもと、支援者や家族とともに民生委員さんや行政が加わり、区内の状況や制度について議論し続けていることはとても貴重なことだと感じます。

活動開始から20年、制度が変わり、精神障害者の福祉や地域の状況は良くなったこともありますが、まだまだ“今”困難に直面する変わらない課題が多くあります。情報や支援者の顔が見える繋がりを求める方が多くあります。私たち「みつばち」は今後も精神障害があっても安心して暮らせる地域を目指して、精神保健福祉の情報と繋がりを市民の皆さんへ発信して行きたいと思います。障害者手帳や通院の有無は問いません。相談員には守秘義務が課せられていますので、ご安心ください。

PR

「こころやすらぐひろば」
地域の皆さんのお喋りの場

日時：毎月第１・３日曜日
１１時～１５時

地域の皆さん、当事者、ご家族どなたでも遊びに来て下さい♪

場所：ふれあい作業所

NPO 法人 明石ともしび会
兵庫県明石市西新町１丁目 6-12
問合せ先(TEL)：090-1138-4777(岩永)

「こころやすらぐひろば」
地域の皆さんのお喋りの場

日時：毎月　第１土曜日
１１時～１５時

地域の皆さん、当事者、ご家族どなたでも遊びに来て下さい♪

場所　小野市片山町 1033-5

ひまわりグループ（小野地区）
カフェそれいゆ
NPO 法人　ひまわり会
TEL：0794-70-8989
携帯　090-2108-9452

家族の思い

伊丹家族会　S．Kさん
（当事者の父親）

［Sさん、体調不良により、本誌編集委員がご本人から聞きとり、まとめました。］

息子の発症と　家族の戸惑い　不安孤立

- 26才頃、発症。クツ店勤務、断わることができず、何事もひきうけてまじめにやり通す。ストレスをためて、心身共にパンク状態。「もう来なくてもいい」と店主から言われる。アルバイトでつないでいたが、続かない。

- 病院を転々。ようやく統合失調症と判明。「Dr.（ドクター）ストップがかかってる。僕は仕事ができないから。」と多剤薬を服用しながら、ひきこもり状態。不安と自己否定感から、次第に家の中で暴れる、物を投げる、壊わす、傷つける（愛犬も脅える。）この状態がしばらく続く。

- 父親のSさん。穏やかで明るく、人好きのするタイプ。息子の様子を見て、とても心配。どうしていいのか分からず、戸惑ったり、やたら励ましたり…。「男のくせにだらしない」「アルバイトも3日坊主か」息子の欠点ばかりが目につき、つい小言が口をつく。

- 暴れる息子に、毎日、ほうちょうを違う場所に隠す。
- 「こんな状況を、消去できたら…」と思う日々。

⇩

- あちこち相談後、保健所の紹介で「伊丹家族会」、SST（ソーシャル・スキル・トレーニング）につながる。
- 生々しい家族の有様を本音で吐き出せる安心感。ひとまず孤立感から解放された気分。

正しい病識、家族としての対応のしかた

- 親の穏やかな声がけや受けとめ方に、ようやく暴力もなくなり、心を落ちつけていった。（父親に次第に心をひらくようになる。）
- 家で小さな手伝い、心遣いができるようになる。（父母の誕生日にケーキやプレゼントを。）

- 返事が無くても、家族で「おはよう」の挨拶を1年間続け、ちょっとした手伝いにも大声で「ありがとう」をくり返すようにした。
- 「ようやってくれたな」と息子の良いところを妻と声を出してほめるよう心がけた。

父親闘病　家族のつながり　今後の課題

- 昨年「ガン」が見つかり、入院。退院後も通院、療養中。
- 父の入院準備や手続きをすすんで行う。
- Dr.（ドクター）から「そろそろ自立を…」とすすめられて、今年の元旦から「僕が料理を作る」と言って、毎日一品作り続けている。
- 子どもと関わる仕事に就けたらいいな、と。
- 夫婦仲良くを心がけ、息子の自立を見守りたい。「好きなように生きてくれたらいい。」と思いつつ、親亡き後のことが心配でもある。

当事者の声

僕のリカバリーストーリー

明石自立生活センター事務局担当理事

ペンネーム　葦生　涯郎（あしゅう　はてお）

僕は、ADHD：注意欠陥多動性障がいでした。しかし、発達障がいの僕のことを深く理解してくれた亡き母のおかげで、関西学院高等部に入学することが出来ました。ただ、僕は、いつも母の方を向いていて「母さんに笑顔になってもらいたい症候群」になっていたようです。

母が亡くなり「未来への希望」、引きこもりがちになり「社会への帰属意識」、「社会への参加意識」がなくなりました。そして、誰からも認められず「自己肯定感」、誰からも愛されてないと感じ「安心感」もなくなりました。そのまま14年前、精神病院に８ヶ月入院しました。ほぼ、措置入院です。

退院して、作業所に通いながら「おもちゃ図書館」という障がいのあるお子さんと体育館で遊ぶというボランティアに参加しました。見守りをしていただけですが。

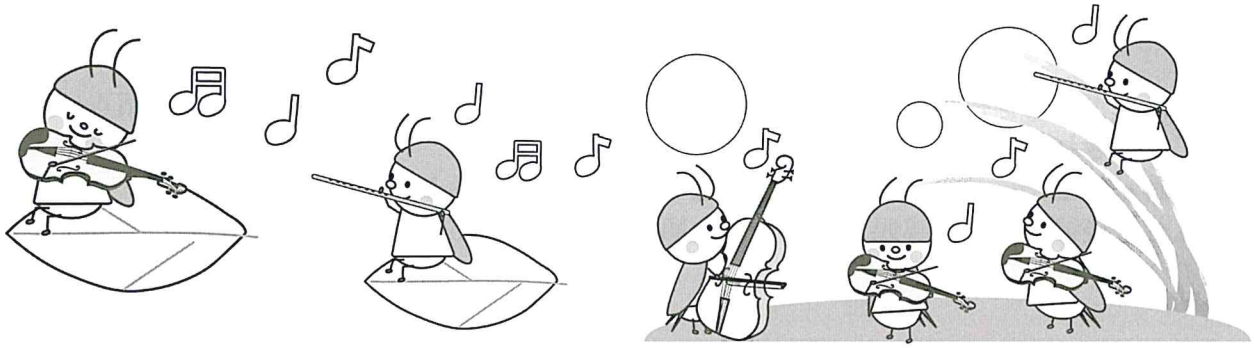
退院して３年後に、僕の生涯で一番重い「うつ」になりました。しかし、時々目が合う５歳の自閉症のお子さんが気になって、僕としては懸命な努力をしていたようです。それが、８ヶ月ほどで彼と積み木遊びが出来るようになったとき、僕の「うつ」は、きれいに晴れていました。

それから「子どもの笑顔が見たい症候群」になったようです。「こどもの冒険ひろば」にもスタッフとして参加するようになりました。

５年前「ブレスザキッズ」を立ち上げ、兵庫県青少年本部、明石こども基金の助成で公園遊びしています。発達障がいのお子さんを積極的に受け入れ、ボランティア団体としては初めて明石市地域自立支援協議会こども部会の会員となりました。

発達障がいのお子さんに気をつけていることは、家族からも僕からも公園のみんなからも愛されている「安心感」、家族からも僕からも公園のみんなからも認められているから、出来ないこともある、したくないこともある、でも僕はこれでいいんだという「自己肯定感」、「こども社会への参加意識」、「こども社会への帰属意識」、「未来への希望」です。この５つのテーゼは、障がい当事者にも大事なことと思っています。

そして去年、明石自立生活センターを立ち上げ、今年度、事務局担当理事として活動しています。「障がい者の笑顔が見たい症候群」かも知れません。



(公社)兵庫県精神福祉家族会連合会会長
米靖弘氏　兵庫県福祉功労賞を受賞

米　靖弘　氏

兵庫県福祉功労賞を受賞して

このたび昨年受賞の大倉正也氏に引き続き、平成29年度の兵庫県福祉功労賞を受賞致しました。５月17日に兵庫県公館で表彰式が執り行われ井戸知事、県の関係者および受賞者の方々にご挨拶させて頂きました。また姫路市をはじめご支援を頂いている方々からもご祝辞を頂き大変恐縮しています。

私には特別な功労はありませんが、長男の発病を契機に、平成６年の神飾峰の会家族会の設立時から精神福祉に関与し、平成15年の定年退職以後は幸い健康に恵まれ、楽しく、今まで精神福祉に専念できたことが評価されたものと思っています。定年退職以来、心がけてきたものは毎朝定時に起床し、ラジオ体操を欠かさずにおこなう事が、その後は殆ど病気もせずに過ごせて来れた結果であろうと思います。

今後も健康に心がけ、精神福祉の発展と差別と偏見のない地域づくりを目指して、少しでも永く寄与できるよう努めて行きたいと思っています。

井戸知事を囲んで晴れの舞台

平成２９年　兵庫県功労者表彰式　平成29年5月17日　於 兵庫県公館

☆ご祝辞☆

米　靖弘様におかれましては、平成６年に神飾峰の会家族会にに入会されて以来、平成17年に神飾峰の会家族会会長に就任、平成19年兵庫県精神障害者家族会連合会理事に就任され、活躍されてきました。

現在は、兵庫県精神福祉家族会連合会の会長として、まさしく、兵庫県の家族会の頂点に立ち、日々、ご活躍されています。

益々、お元気で、精神福祉の発展に寄与してくださる事を心より期待しております。
今後も私たち後輩に、ご指導賜りますようお願い申し上げ、ご祝辞に代えさせていただきます。

(公社)兵庫県精神福祉家族会連合会
副会長　新銀　輝子

H28年度　兵庫県精神障害者相談員　相談実績

兵庫県では、精神障害者の保健福祉等に関し、当事者又は家族等が身近な立場で相談支援を行う精神障害者相談員（平成29年３月31日現在270人）が全市町に配置されています。

平成28年度の相談実績等は下記のとおりです。

①圏域ごとの相談員数、相談対応件数について

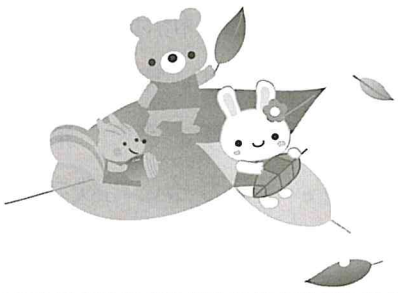
圏　域	相談員数（人）	相談対応件数（件）	相談対応以外の件数（会議・行事等への参加）（件）
神戸・阪神	99	2,921	580
東播磨	41	1,553	72
北播磨	23	1,489	96
中播磨	26	462	52
西播磨	31	1,154	215
但　馬	23	1,273	179
丹　波	10	170	32
淡　路	17	490	191
合　　計	270	9,512	1,417

②相談者の内訳（延べ人数）　（人）

本　人	5,627
家　族	3,189
その他	696
合　計	9,512

③相談内容（件数）　（件）

家族・家庭関連	2,760
法律関連	196
経済関連	502
生活関連	1,859
福祉サービス関連	1,070
社会復帰・社会参加関連	1,455
健康・医療関連	1,670
合　　計	9,512



精神科救急窓口のご案内

精神科救急情報センター

電話番号 078 - 367 -7210

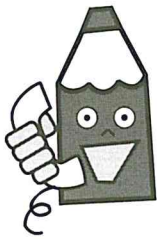
平　　日：午後５時～翌日 午前９時

土・休日：午前９時～翌日 午前９時

（平日昼間は健康福祉事務所へ）

◆ご利用の際は、氏名・住所・連絡先を対応職員に告げてください◆

電話相談 Q&A



電話相談室担当ＰＳＷ

【成年後見制度について】

今回もご相談いただいたご家族からの事例を取り上げたいと思います。
なお、秘密厳守の立場から内容は若干変更させていただいております。

質問　相談者：当事者のいとこ

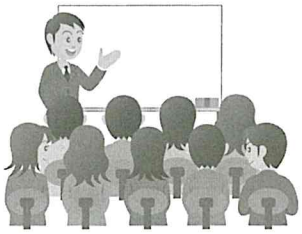
いとこは若いころに精神疾患を発症し、親亡き後、一人で生活していたようなのですが、先日自宅で倒れ、救急病院から入院の連絡が入りました。幸い、命に別状はなかったのですが、自宅に帰れる状態ではなく、心身のリハビリのため、もともと通院していた精神科病院に転院することになりました。身内は私くらいしかいないため、仕方なく自宅を見にいったところ、何がどこにあるかもわからないほど散乱した状態となっていました。今後、私が何をどこまでしていかないといけないのか、途方に暮れております。

回答　突然の出来事で、日頃あまりお付き合いのないご親族だけに、どこまでのかかわりが求められるのか、ご心配と存じます。このような場合に利用できる成年後見制度はご存知でしょうか。成年後見制度は、判断能力が不十分な方の権利や財産を、法律・生活面から保護・支援する制度です。ご本人があらかじめ将来に備えて決めておくことのできる任意後見制度と、家庭裁判所の審判で選任される法定後見制度があります。法定後見制度では、親族の他、第三者の専門職（司法書士・弁護士・社会福祉士等)、一般市民による市民後見人の中から選任されます。だれになってほしいか希望をいうこともできます。入院や、今後必要なサービス利用等の契約手続きや、財産調査と管理、またご本人の状況を継続的に見守っていってもらえます。申し立てはいとこさんでもできますが、必要書類の準備から司法書士に依頼することもできます。また、病院には、様々な相談ごとに対応しているソーシャルワーカーがいると思います。そこからご相談されることで、一緒にご本人に必要な支援につないでいってもらえるのではないかと思います。

お気軽にご相談ください
ひょうかれん電話相談
TEL.078-891-3886（ハロー）
土･日･祝日を除く平日10:00～12:00、13:00～15:00

病気の事や経済的なこと、くらしの悩み、福祉制度（手帳・年金・他）利用の手続きなどについて、県から相談員として委嘱された家族会員や精神保健福祉士などが相談に応じます。ぜひご利用ください。

研修会・家族教室



平成29年度精神保健福祉研修会日程（実績・予定）

開催地区	開催日	開催場所	担当家族会
但馬地区	29年10月23日(月)	香美町香住文化会館	のぎく家族会
丹波・北播磨地区	29年12月2日(土)	丹波市春日住民センター	木の根会家族会
阪神地区	30年2月10日(土)	尼崎市女性センタートレピエ	あまかれん
中・西播磨地区	29年11月18日(土)	上郡町生涯学習支援センター	ほっと・みのり家族会
東播磨・淡路地区	30年2月17日(土)	加古川市福祉会館	すぎな家族会

平成29年度こころの病家族教室（実績・予定）

地区名	会場番号	開催予定日	時間	開催場所	担当家族会
但馬地区	①	30年2月26日(月)	13:30～16:10	豊岡市役所立野庁舎	ロマンハウス家族会
丹有地区	②	30年2月3日(土)	13:00～16:00	三田市総合福祉保健センター	にじの会
阪神南地区	③	29年11月5日(日)	13:30～15:30	尼崎市立中央公民館	あまかれん
	④	30年1月20日(土)	13:30～15:30	芦屋メンタルサポートセンター	芦屋家族会
阪神北地区	⑤	30年2月25日(月)	13:30～16:00	宝塚市ソリオ2男女共同参画センター	宝塚家族会
東播・淡路地区	⑥	30年3月1日(木)	13:30～15:30	アスピア明石	明石ともしび会
西播地区	⑦	29年12月7日(木)	13:30～15:30	龍野健康福祉事務所	あさぎり家族会
姫路地区	⑧	30年2月22日(木)	13:30～16:00	姫路市中央保健所	ひめかれん
中・北播地区	⑨	30年3月(予定)	13:30～16:00	未定	NPO法人中播磨峰の会

神戸地区※	⑩	29年12月10日(日)	13:00～16:00	兵庫県福祉センター	木の芽家族会

※神戸地区は神戸市補助事業として開催

兵家連活動日誌 役員の動き（平成29年5月～8月）

5月

11 豊田様来訪「障碍」表記に関する打ち合わせ〈兵家連事務所〉（米・本條・涌波）
12 家族による家族学習会担当者研修会打ち合わせ〈兵家連事務所〉（河上・新銀）
15 国会請願成立への支援依頼の為、議員事務所を訪問〈末松議員事務所〉（米）
16 国会請願成立への支援依頼の為、議員事務所を訪問〈藤井議員事務所〉（米）
17 兵庫県功労賞（福祉功労）授賞式〈県公館〉（米）
18 近畿ブロック代表者会議〈大家連事務所〉（米）
22 兵家連平成29年度第１回理事会〈県福祉センター〉（理事・監事・顧問）
23 平成29年度NPO法人明石ともしび会家族会総会〈アスピア明石〉（米）
24 平成29年度宝塚家族会総会〈宝塚健康福祉事務所〉（新銀）
兵庫県障害者スポーツ協会第19回理事会〈兵庫県農業共済会館〉（涌波）
25 平成29年度兵家連電話相談員研修〈県福祉センター〉（藤田睦）
平成29年度現地調査（朝来市社会福祉協議会）〈朝来市山東町〉（新銀）
26「神戸・三田地域障害者雇用連絡会議」及び「神戸地域障害者雇用・就業支援ネットワーク会議」の合同会議〈クリスタルタワー〉（佐伯）
第１回市町人権啓発担当職員等研修〈兵庫県のじぎく会館〉（新銀）
27 平成29年度特定非営利活動法人かたくり通常総会〈JA丹波ひかみ農協柏原支店〉（南部）
31 兵家連会誌NO.86編集会議〈県福祉センター〉（米・涌波・南部・松尾・代田）

6月

1 平成29年度みんなねっと定期総会〈アットビジネスセンター〉（米）
2 平成29年度みんなねっと会長・事務局長会議〈アットビジネスセンター〉（米）
平成29年度第１回兵庫県障害者雇用・就業支援ネットワーク会議〈兵庫県中央労働センター〉（南部）
家族学習会担当者研修会打ち合わせ〈兵家連事務所〉（河上・新銀）
4 第33回DPI日本会議全国大会〈ルビノ京都堀川〉（本條）
5 平成28年度会計監査〈兵家連事務所〉（米・山本・國下）
7 第13回兵庫県障害者芸術・文化祭第１回実行委員会〈県庁〉（南部）
武庫川女子大学（講師派遣）〈武庫川女子大学中央キャンパス〉（渡邊、篠原）
11 第29回きょうだい会〈県福祉センター〉（新銀）
13 兵庫県障害者スポーツ協会第６回評議員会〈兵庫県民会館〉（米）

6月

13 兵庫県障害者審議会〈兵庫女性交流館〉（涌波）
井戸敏三知事を励ます福祉のつどい〈神戸国際会館〉（涌波・本條）
15 本條顧問・三役　平成30年度全国大会打ち合わせ〈県福祉センター〉（米・涌波・南部・本條）
兵庫県福祉サービス運営適正化委員会合議体会議〈県福祉センター〉（新銀）
21 みんなねっと全国大会打ち合わせ・会場下見〈神戸ポートピアホテル〉（米・涌波・南部・新銀）
22 みんなねっと全国大会協力要請の為、県庁を訪問〈県庁〉（米・涌波・南部・新銀・本條）
23 金沢副知事来訪〈兵家連事務所〉（米）
25 あまかれん総会・記念シンポジウム〈尼崎市立中央公民館〉（新銀）
28 兵家連平成29年６月（28年度決算）総会〈県福祉センター〉（家族会会長・兵家連役員）
29 県障害福祉課三方様来訪〈兵家連事務所〉（米、事務局）

7月

3 みんなねっと全国大会会場視察〈ポートピアホテル、国際会議場〉（米・涌波・南部・新銀・本條）
5 精神保健研究会（県議会）施設視察〈社会福祉法人かるべの郷福祉会〉（米・涌波・本條）
7 山口つよし衆議院議員「2017頑張れつよしの会」〈ホテル日航姫路〉（本條）
10 公明党政策要望懇談会〈ラッセホール〉（米・涌波・南部）
18 県障害福祉課三方様来訪〈兵家連事務所〉（米）
20 近畿ブロック代表者会議〈大家連事務室〉（米・涌波・南部・本條）
25 日本共産党県政懇談会〈県民会館〉（米、涌波、南部、新銀）

8月

3 H29年第１回障がい者雇用促進連絡会議〈県経営者協会〉（本條、兵庫労働局、県、神戸市）
4 平成29年度中・西播磨地区精神保健福祉研修会実行委員会〈上郡町生涯学習支援センター〉（米、本條）
10 みんなねっと全国大会実行委員会〈きらめきプラザ（岡山県）〉（米、南部、本條）
21 JRキャンペーン活動（交通局への申し入れ）〈神戸市交通局、京都府交通局〉（米、涌波、近畿ブロック代表）
22 民主党意見交換会〈神戸市教育センター〉（米、涌波、南部、新銀）
23 県相談員研修打合せ〈県庁〉（河上）
24 平成29年度家族による家族学習会担当者研修会〈県福祉センター多目的ホール〉（新銀、米、河上）
29 平成29年度精神障害者相談員スキルアップ研修（講師）〈和田山ジュピターホール〉（河上）
30 JRキャンペーン（西日本高速道路・近畿運輸局）〈大阪市〉（米、近畿ブロック代表）
31 みんなねっと全国大会打ち合わせ〈県福祉センター〉（米、涌波、南部、大倉、河上、本條）

※兵家連役員会（6/7・8/2　県福祉センター　米・涌波・南部・新銀・大倉・河上）

編集後記

統合失調症は100人に１人発症する。家族会員の多くは、急性期を経た当事者を抱えて筆舌できないほどの苦労を経験している。
当事者が急性期に入る前に対処できればどれだけ家族が救われることであろう。当事者はもちろん健常者に戻る可能性もあるし、医療費もどれだけ節減できるか、メリットは大きい。どうすれば発症の初期段階で手を打つことができるのか、まだ解は見つからない。（松尾）
編集委員／米・涌波・南部・伊東・松尾・代田

KSKP　一九八四年八月二〇日第三種郵便物認可　毎月（一・二・三・四・五・六・七・八の日）発行　定価＝五十円
発行人＝関西障害者定期刊行物協会／大阪市天王寺区真田山町2-2 東興ビル４F